経営学科　専門教育科目 体系図

[　　] …… 主要授業科目

※主要授業科目とは、学位を取得するに当たり、達成すべき能力を育成するために必要な科目群をいいます。

※表中の数字は単位数を表し、[　1] は必修科目、[　①] は選択科目です。

科目群の学習・到達目標	1年 前学期	1年 後学期	2年 前学期	2年 後学期	3年 前学期	3年 後学期	4年 前学期	4年 後学期
■経営学分野における基本的な思考様式を理解する ・大学での学習およびその延長線上にある社会生活では、知識の蓄積に加え、知識を創り活用する技能が要求されます。このことを理解するとともに、その基礎となるリーディングスキルとライティングスキルを身につけます。 ・経営とは何か、経営学をなぜ学ぶのかを知り、組織を運営するためには経営学の知識が必要であることについて理解します。	アカデミック・ライティングⅠ（経営演習基礎Ⅰ） 1	アカデミック・ライティングⅡ（経営演習基礎Ⅱ） 2						
	経営学概論 2							
■経営学を構成する各学問分野について理解する ・経営学の4つの領域（マネジメント・マーケティング・ファイナンス・データサイエンスの各分野）を、体系的に学ぶために必要となる基礎概念を学びます。	マーケティング総論 ②							
		経営学総論 ②						
	会計学総論 ②							
		経営情報総論 ②						
■マネジメント分野の体系全般について学習する ・マネジメント分野における代表的な各論（管理論・組織論・戦略論）と諸理論の史的動態を学び、組織マネジメントに関する諸課題を分析し、解決策を考えるための基礎力を身につけます。 ・日本経済の発展と中小企業政策の関係を理解し、中小企業の経営管理の特徴および中小企業が抱える諸課題をします。 ・起業から安定成長にいたるまでに直面する経営上の課題を理解し、新しいアイディアの発想法、問題解決の方法などを学習し、実践できるようにします。 ・企業の国際経営活動をめぐる様々なビジネス課題を経営理論や事例を通じて学習し、国際経営についての様々な課題を論理的に分析します。 ・企業と利害関係者の関係性を理解した上で、社会に対する企業の社会的責任の意義を論理的に分析します。 ・社会で発生している環境問題の本質を理解し、その問題が企業にもたらす課題と解決策について学びます。		経営管理論 ②						
			経営史 ②					
			組織行動論 ②	経営組織論 ②				
				経営戦略論 ②				
				人的資源管理論 ②	人材開発論 ②			
					生産管理論 ②			
			中小企業論 ②			ベンチャー起業論 ②		
			国際経営論 ②					
						CSR論 ②		
					エコビジネス論 ②			
■マーケティング・流通分野の体系全般について学習する ・マーケティングの基礎理論を基盤に、実際の事例から企業のマーケティングの現状と課題を分析します。 ・生産、流通、消費といった経済活動の基本的な構造について理解し、流通と商業の仕組み、企業のマーケティング活動の基礎について学びます。 ・事例研究を通してマーケティング課題の発見、原因分析、解決策提案に関する方法論と論理的思考力を身につけます。		マーケティング戦略 ②			サービス・マーケティング ②	国際マーケティング ②		
						スポーツマーケティング ②		
			消費者行動論 ②	広告論 ②	マーケティングデータ分析 ②			
			ロジスティクス論 ②	販売管理論 ②				
					商品開発論 ②			
■会計・ファイナンス分野の体系全般について学習する ・会計データを整理・記録するスキルを身につけ、実際の企業における会計の仕組みを学びます。 ・企業会計の背景にある財務会計と管理会計の基礎的理論を学び、会計的思考の基礎力を養います。 ・会計データを用いて、現実の企業を対象とした経営分析を行う方法を学びます。 ・企業活動における資金の流れを理解し、企業価値の最大化を目指す財務戦略の基礎を学びます。		簿記Ⅰ ②	簿記Ⅱ ②	原価計算論 ②				
			財務会計論 ②					
					管理会計論 ②			
				会計データ分析Ⅰ ②	会計データ分析Ⅱ ②			
						コーポレートファイナンス ②		

科目群の学習・到達目標

1年 前学期	1年 後学期	2年 前学期	2年 後学期	3年 前学期	3年 後学期	4年 前学期	4年 後学期

■データサイエンス分野の体系全般について学習する

・経営学の専門知識に基づいた、ビジネスに活用できる情報通信技術やデータ分析によって、日常生活や社会、企業の課題解決を学びます。
・デジタル形式の情報を中心として、それらを処理する情報通信技術の考え方と特徴を理解し、現在の知識社会での影響と可能性を考えます。
・企業経営における情報システムの概要と役割を理解し、それを活用するビジネスやサービスを学びます。
・経営学の専門知識と方法を用いて、ICTやAIを活用して変化するビジネスモデルを分析します。
・データ分析や情報処理技術の概要を学び、基礎的な分析や開発を体験します。

- AIビジネス論 ②
- イノベーション論 ②
- ビジネスモデル分析演習 ②
- ICTビジネス戦略論 ②
- 情報デザイン ②
- 情報処理論 ②
- デジタルメディア処理論 ②
- ICT & AI論 ②
- データアナリシスⅠ ②
- データアナリシスⅡ ②
- データマイニング ②

■政治・経済・社会・企業経営等に関連する知識を修得する

経営学を学ぶ上で必要とされる経済学の基本的な知識を身につけます。
・市場や政府の役割を踏まえ、最近の経済ニュースを日本経済の戦後から現在までの歩みと関連付けながら理解します。
・グローバリゼーションの進展について、経済活動や日々の暮らしの視点からの事例等も含め多面的に学習し、実践的理解を深めます。
・産業、人口、グローバル化等の視点から地域経済の現状と諸課題を概観し、国や自治体による政策の流れと課題解決に向けた地域の取り組みについて理解します。

- ミクロ経済学 ②
- マクロ経済学 ②
- 日本経済論 ②
- 国際経済論 ②
- 地域振興論 ②

■自ら課題を発見し、課題を解決する能力を修得する

グループ討議、事例研究、現地調査などの実践的な授業方法により、専門科目の各分野で学んだ知識と技能を基に、総合的な応用能力を修得するとともに、実務を行うための実践的手法を身につけます。
・学修のテーマを決定し、資料収集をしながらグループ討議を行い、プレゼンテーション能力を向上させます。
・提示されたテーマについて、学修した手法を活用し調査研究をします。
・4年間の学修の成果として、実際に自らの手で研究を遂行し、論文にまとめます。

- 経営専門演習Ⅰ 2
- 経営専門演習Ⅱ 2
- 経営専門演習Ⅲ 2
- 経営専門演習Ⅳ 2
- 卒業研究Ⅰ ②
- 卒業研究Ⅱ ②

■実践的に学習するシステムを構築する

主体性と実行力を伴った人材となるため、様々なプロジェクトを立案し、自らPDCAサイクルを構築することによって、理論と実践を有機的に身につけます。
・様々な課題をグループで解決するプロセスを体験することにより、組織の中で協調しつつ発揮できるリーダーシップを身につけます。
・様々な知識を活かし、実際のプロジェクトの計画、実施、評価のプロセスを体験することにより、実行力を身につけます。
・インターンシップを通じて職業に関する知識を修得し、キャリア形成に結びつけます。
・国内の自治体、学校、組織において、本学部生が自主的かつ積極的にボランティア活動に参加し、地域社会への貢献を通してボランティアの心得を体得します。
・他国の社会や文化、宗教等を体験・学習することで、ビジネスのグローバル化に対応できるマナーや対人能力といった社会常識を身につけます。

- プロジェクト実践Ⅰ(SLDP) ②
- プロジェクト実践Ⅱ(SLDP) ②
- 企業経営研究 2
- 経営プロジェクト研究Ⅰ ②
- 経営プロジェクト研究Ⅱ ②
- インターンシップ(事前事後指導を含む) ②
- ボランティア研修 ②
- 短期海外研修 ②